



平成31年度 正善小学校スクールプラン

経営の基本 一人一人の瞳が輝き、磨き合い・高め合って、伸びる喜びを味わえる学校



保護者・地域の願い

- 基礎的な学力を身につけて欲しい
- 善悪の判断ができる心優しい子になって欲しい
- 自分の考えをしっかりと言える子になって欲しい
- 健康でたくましい心と体に育って欲しい

学校教育目標

- ・自ら考え 本気で学ぶ子
- ・明るく 思いやりのある子
- ・元気で やいぬく子

国・県・市の施策

- 〈国〉日本国憲法・教育基本法・学習指導要領
- 〈県〉埼玉県教育行政重点施策
- 〈市〉春日部市教育行政重点施策
かすかべっ子 はぐくみプラン
春日部メソッドの推進・攻めと連携

めざす学校の姿

- 基礎的基本的な知識・技能の確実な定着と活用する力を身につける学校
- 自らを律しつつ他者を思いやる心など、豊かな人間性を育む学校
- たくましく生きるための健康と体力を育む学校
- 家庭・地域との連携を深め一体となって子どもを育てる学校

めざす教師像

- ・明るく元気な教師
- ・ともに学び合い、高め合う教師
- ・深い教育愛をもった教師
- ・確かな指導力をもった教師
- ・教育公務員としての使命感に満ちた教師

学校の経営方針

- 落ち着きと潤いのある学校をめざす
◇あいさつのある学校 ◇きれいな学校 ◇きまりを守る学校 ◇花のある学校
- 一人一人の瞳を輝かせる〈活力のある学校をめざす〉
◇進んで学ぶ学校 ◇音楽活動に取り組む学校 ◇体力向上に取り組む学校
◇一人一人が目標に向かって「本気」「全力」で取り組む学校
- 心を通わせ、磨き合い・高め合える教育活動に取り組む
◇他者を理解し自分の気持ちを伝える ◇正しく美しい言葉を進んで使う
◇競い合い・高め合う交流活動 ◇人への感謝と思いやりの心を育む ◇家庭・地域と一体となって歩む
- 伸びや喜びを味わえる教育活動に取り組む
◇教師がしっかり教え、児童はきちんと学ぶ ◇基礎的な学力の定着と自ら学ぶ意欲の醸成
◇学び合う学習集団を育み一人一人を成長させる。◇道徳教育や体験活動を通して、豊かな心を育成する。
◇目標を定め、頭と心と体を鍛える ◇子どもの健やかな成長を願い、教職員・保護者も共に伸びる。



熱意
誠意
創意
愛

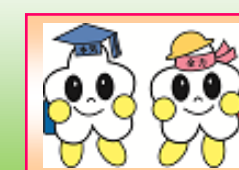
連携

保護者・地域・関係機関との連携

- 保護者・PTA
- 保育、幼稚園・児童・小・中学校
- 学校評議員
- 学校応援団
- 春日部市教育委員会
- 各地区長・地区センター
- 民生・児童委員
- 関係機関等

本年度の重点

- 教育内容用の充実
 - ①新学習指導要領の趣旨を理解し、完全実施をスタートさせる。
 - ②学習意欲を向上させるとともに学習習慣を確立し、基礎基本の確実な定着を図る。
 - ③望ましい言語環境を整え、子どもの言語活動を充実する。
 - ④道徳教育を充実させ、人間の生き方についての自覚を深める。
 - ⑤たくましく生きるための心と体をはぐくむ。
 - ⑥全教育活動において、心を通わせ共に学び、高め合う学習活動を重視する。
- 生徒指導の充実
 - ①児童理解と深い信頼関係に基づく指導・援助に努める。
 - ②全教職員が共通理解と共通指導で、基本的生活習慣を徹底し、規範意識の向上を図る。
 - ③豊かな体験活動を通して自身と意欲をもたせ、人と積極的に関わることを通してよりよく生きる力を身に付ける。
 - ④開かれた学校づくりを推進し、地域ぐるみの健全育成活動を推進する。
- 教育環境の充実
 - ①最も重要な教育環境となる教職員の資質と指導力の向上を図る。
 - ②教職員と児童の危機意識の向上を図り、安全な教育環境の充実を図る。
 - ③家庭・地域、異校種、関係機関との連携・交流を深め、信頼される学校づくりを推進する。
 - ④動植物、掲示物による潤いと安らぎのある教育環境を整備する。



努力点 1

- 自分の考えを持ち、表現できる児童の育成
- (1)学習意欲の喚起と学習過程の明確化による学び方の定着
 - (2)言語活動の充実による理解する能力と伝え合う力の向上
 - (3)モデル文活用による書く力の向上
 - (4)道徳科における指導の在り方と評価
 - (5)算数科の少人数指導を基盤とした「分かる→できる→挑戦する」授業
 - (6)「マイブック」の奨励と読み聞かせによる読書活動の充実
 - (7)教師の外国語指導のレベルアップと国際理解教育の充実
 - (8)プログラミング教育の導入
 - (9)個別研修の推進とティーチング環境の整備

努力点 2

- 子どもに寄り添い、厳しい指導と温かい眼差しで一人一人を伸ばす生徒指導
- (1)「正善あたりまえのこと 17 か条」の更なる定着
 - (2)全教職員の共通理解と共通行動による基本的生活習慣の定着
 - (3)「進んであいさつする」「進んで掃除をする」「進んできまりを守る」指導の徹底
 - (4)信頼を基盤とした「きちんとしつける、褒めて伸ばす」指導と支援
 - (5)異学年、異世代との交流活動を通しての豊かな人間関係づくり
 - (6)幼稚園・保育所や中学校、特別支援学校及との交流と関係機関との連携

努力点 3

- たくましく生きるために身体を鍛え、心を磨く体育活動の充実
- (1)進んで運動し、体を鍛える体育学習の工夫と改善
 - (2)体力を高めるための達成目標への設定と活動・評価の工夫
 - (3)自他の命を大切に健康で安全な生活を営むための取り組み



努力点 4

- 社会の変化に対応し、よりよく生きるための教育活動の推進
- (1)道徳授業の充実(評価に関する研修)
 - (2)人を大切にする心と態度を育てる体験活動の充実(人権・福祉・交流)
 - (3)積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる英語科・英語活動の充実(ALT・JET)
 - (4)コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用とプログラミング学習の推進
 - (5)新学習指導要領の趣旨を生かした教育活動の実践

努力点 5

- 「環境が人をつくる」ことを意識した潤いとやすらぎのある教育環境の整備
- (1)言語環境の整備
 - (2)感性を育てる掲示教育の充実
 - (3)安全点検の確実な実施と危険除去
 - (4)自然環境の維持と管理
 - (5)小動物を安全に育てる(維持・管理)
 - (6)限りある資源の節約とリサイクル活動の推進
 - (7)情報の適切な管理と事故防止
 - (8)配当予算の効果的な活用
 - (9)読書スペースの充実と活用
 - (10)活力と潤いのある音楽活動の推進
 - (11)主体的な福祉活動の推進
 - (12)余裕教室の計画理容と整理整頓

努力点 6

- 家庭や地域との絆を深め、開かれた学校づくりの推進
- (1)学校公開、音楽朝会の公開
 - (2)学校評議員、民生委員・主任児童委員・保護司との連絡会の実施
 - (3)安心安全ボランティアとの連携
 - (4)放課後子ども教室との連携
 - (5)学校HPの充実
 - (6)放課後子ども教室の工夫改善
 - (7)学校評価の効果的な活用
 - (8)地域活動への積極参加
 - (9)幼小連携活動の拡大(連絡・交流)
 - (10)武里中・緑中との連携強化